

# とうきょう すくわく プログラム

こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

## 港区立白金台幼稚園 実践紹介！

### とうきょう すくわくプログラムってなに？

幼稚園や保育所において、子供たちが好奇心や興味を持って、わくわくしながら遊び、学べるよう応援する取り組みです。取り組みを通じて、子供たちの自己肯定感や思いやりといった豊かな心の育ちをサポートしていきます。

すくすく

すべての乳幼児の  
伸びる・育つ

×

好奇心・探究心

を応援する幼保共通のプログラム

東京都

## 「非認知能力」の育成等、乳幼児の成長・発達をサポート

なんで？



好奇心を持つ  
きっかけを増やす

どうして？

できるかな？

こうしてみよう！



考えを広げる

できた！

今度はあれを  
やってみようかな



考えを深める

## すくわくプログラムはどんなことをするの？

安全安心な環境のもと、子供たちが興味・関心を深められそうなテーマを園で設定し、好奇心を持つきっかけを増やしたり、考えを広げ、深めたりする取り組みを行います。

### 非認知能力とは

自己に

かかわる心の力

- 自尊心
- 自己肯定感
- 意欲
- 粘り強さ

社会性に

かかわる心の力

- 心の理解能力
- 共感
- 思いやり
- 協同性

テーマに関する子供たちの考えやイメージを引き出すための問い（例：〇〇ってなあに？）を考え、素材や道具を準備し活動を行います。

テーマ例：光・色・自然・音・泥遊び・絵本など

### 豊かな心の育ちを応援

乳幼児期は、「非認知能力」を培う大切な時

東京大学大学院 教育学研究科 教授 同附属発達保育実践政策学センター (CEDEP) 長 遠藤 利彦

子供が伸びやかに成長していくためには、無限大の好奇心に従って、心躍らせながら遊び学ぶことが重要です。また、同年代の子などと互いの個性を認め合いながら、1つのことに協力して取り組むことも大切です。この認識のもと、東京都とCEDEPは、「とうきょうすくわくプログラム」の支援に連携して取り組んでいます。



とうきょうすくわくプログラムは  
こちらからご覧いただけます。

とうきょうすくわくプログラムは、東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター (CEDEP) との協定の下、東京都の「とうきょうすくわくプログラム推進事業」として策定したものです。



## 港区立白金台幼稚園

電話

03-3443-5666

所在地

東京都港区白金台 3-7-1



# 港区立白金台幼稚園で

4歳児クラス



## とうきょうすくわくプログラムに取り組みました

### テーマ 土・砂・泥

日頃から園庭遊びの中で土に触れ親しんでおり、  
新たな視点で土と関わるため、テーマを設定しました。

#### 活動 粘土と触れ合おう

普段の泥遊びで、子供たちは泥の感触を楽しみ、手の使い方を工夫しながら粘土の変化や質の変化を様々に探究していました。  
その様子から、道具を使わずに手で粘土と関わるための活動を行いました。

粘土のもとである土を触って、  
匂いを嗅いだり、  
人差し指で優しく触ってみたり、  
手のひらで叩いてみたり、  
持ち上げてみたり…



様々な感覚を通して  
土粘土そのものを  
じっくり探究しました。

土においがする

もちもちしている

冷たい

重い！



みんなで土粘土にじっくり触れた後は、思い思いの方法で自由に土粘土と触れ合いました。

丸めて団子を作る子もいれば、  
細く伸ばす、  
粘土を高く積み上げる、  
「ゆきだるま」や「かめ」などを  
作る子もいました。



自分の手で、粘土そのものとゆっくりじっくり関わり、子供たちなりの自由な表現が  
できました。

#### 活動を通して

子供たちは、粘土を触る場所によって温度が違うなど、いろいろなことに気がついて  
いました。



普段、粘土でものをすることはありますが、粘土そのものに  
じっくり触れる機会はあまりありませんでした。

活動を通じて、子供たちがそれぞれのペースで  
感じるままに粘土に触れることができていました。

